

平成30年度 事業者向け 放課後等デイサービス【すまいる】自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		・長期休暇時に利用人数が多くなると狭さを感じる場合もあるので、活動をグループ分けして室内活動と屋外活動に分けてスペースの確保をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2		・配置基準以上に職員を配置している。 ・配置基準は満たしているが、長期休暇時は利用児が多くなることと、活動を室内・室外に分けることで職員数が不足していると感じる時がある。活動計画立案時に職員の配置等話し合い配慮を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			・昭光園内にはエレベーター、スロープ、手すり、身体障害者用トイレなどある。すまいるの室内に手すりはないが床がフラットになっており、身体障害者用トイレも室内に完備している。 ・角には段ボールや布等で衝突防止を図っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			・日々の中で児童の各ニーズに合わせた支援を見直し、取り組んでいる。 ・ケース会や振り返りなどを行い、改善すべき点などをチームで検討している。長期休暇終了後にも振り返りを行い、次の長期休暇時に活かせるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・昨年からのアンケートを実施し、保護者のニーズに応えられるよう努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・昭和会ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	・第三者による外部評価は未実施。
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・必要に応じて研修に参加し、日々の支援の向上に努めている。 ・内部研修や外部研修参加の機会を設けている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・支援計画書、中間モニタリング作成時には保護者と面談を行い、利用児の様子や希望などの聞き取りを行っている。 ・担当者会で他事業所と情報共有を行い連携を図っている。その情報をもとにチーム全体で支援について検討している。

⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭光園で作成しているアセスメントシートの使用や、小学校低学年児にはつながるシートのアセスメントシートを使用している。</li> </ul>
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・早帰りの日、代休日、長期休暇時などチームで話し合いをして決めている。</li> </ul>
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な活動を組み合わせ児童が楽しめるようにしている。今年度は「おやつ作り」や「からだを動かそう」など新たな活動を取り入れた。</li> <li>・固定化しないように新しい活動を話し合いで決めている。</li> <li>・外部講師を利用しながら活動の幅を拓けている。</li> </ul>
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に話し合いを持ち課題を共有していくようにしている。</li> <li>・長期休暇時には社会資源を活用した活動に取り組めるよう計画している。</li> <li>・長期休暇時は放課後では行えないこと等に取り組み、違った課題を設定している。</li> <li>・放課後は課題に取り組んでいない児童も、長期休暇などの長時間利用している時には課題を用意して活動にメリハリをつけている。</li> </ul>
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別スペースを用意し児童が安心して活動に参加できるよう配慮している。</li> </ul>
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の流れの確認や注意点などについて共有できるように話をしている。</li> <li>・注意事項や職員配置、送迎時間など確認している。</li> </ul>
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告事項があった時には速やかに報告している。</li> <li>・支援後は職員間で振り返りを行い、次の支援やケース会などに活かしている。</li> <li>・児童が残っている場合など全職員での振り返りが難しい時には、翌日に支援の振り返りを行って情報共有している。</li> </ul>
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・何のために記録が必要なのかを意識して日々の記録に取り組んでいる。</li> <li>・支援で行ったことを記録し、後に見返した時にわかりやすいように記録している。</li> <li>・期間を決めて行動記録を集中的にとるなどすることで支援の振り返り、改善に繋がった。</li> </ul>
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期のモニタリングのほか必要とあればその都度見直しをするようにしている。</li> </ul>

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ せて支援を行っているか	5			・ガイドラインの基本活動を意識して支援を行っ ている。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	5			・している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調 整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を 適切に行っているか	5			・保護者を通じて下校時間の変更や予定の確認を行 っている。必要に応じて学校と連絡を取り合い情 報共有している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	・現在は医療的ケアが必要な子どもの利用はないの で該当しない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報 共有と相互理解に努めているか	5			・新規利用がある場合には保育園見学に行くことや、 相談支援事業所を介して支援会を行うなどして情 報共有に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか	5			・担当者会に参加して情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ ー等の専門機関と連携し、助言や研修を受けて いるか	5			・療育センター主催の研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか		1	4	・利用する時間帯を考えると交流する機会をもちづ らいのが現状である。必要に応じて検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加 しているか		2	3	・現在、協議会への参加はしていない。必要に応じ て対応していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持っ ているか	5			・お迎えの時にその日の子どもの様子を伝えている。 また保護者の方からも家庭や学校での様子の話も あり情報共有している。 ・お迎えの時の話や定期的なモニタリングを行い、 現状把握に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っているか	1	4		・保護者に対して研修という形ではお伝えしていな いが、研修で学んだことなどお迎え時やモニタリ ング時などにお伝えしている。 ・『褒める』ことの大切さや視点などは話をしてい く中でお伝えしている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	5			・契約時や面談時にお伝えしている。また、問い合 わせがあった場合にも、その都度対応している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・保護者から相談があった場合は対応を行い、必要 であれば学校や他事業所と連携を図っている。 ・お迎え時やモニタリング時以外にも、保護者から 相談があれば対応している。

	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービスの利用状況を鑑みても現在父母の会や保護者会という組織はない。事業所としては、親子で参加できるレクリエーションなど楽しい活動を通して、そこから保護者同士の連携に繋がっていけばよいのではと考えアンケートを実施した。今後、アンケートの意見を踏まえて検討していく。</li> </ul>	
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情受付窓口を設置している。すまいる入口扉付近にも案内を掲示している。引き続き、すまいるの広報誌等でもお伝えしていく。</li> <li>・苦情はなかったが、こうして欲しいという要望があった場合にはチーム全体で共有し対応している。</li> </ul>
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回すまいる便りで行事予定や、昭光園全体の広報誌を発行している。</li> </ul>
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・している。</li> </ul>
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉だけではなく文字や写真、イラストなど見てわかる形で伝えている。</li> <li>・絵カードなどのコミュニケーションツールを用いて意思の疎通を図っている。</li> <li>・守るべきルールや約束事など〇×両方提示でどうしたらいいのかを具体的に見て分かる形で伝えている。</li> <li>・必要に応じてスケジュールやコミュニケーションカード、ルールブックなどを作成してご家庭にお渡しして共有している。</li> </ul>
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭光園全体の行事（夏祭り等）の際には、地域住民の方達にも参加していただいている。</li> </ul>
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の周知はできているが、保護者に対しては一部手紙で配布したものもあるが全てではないので、今後も情報共有できるように周知していく。</li> </ul>
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災・地震等の災害発生時に備え職員の訓練を定期的に行っている。長期休暇時には昭光園全体の避難訓練に子どもたちも参加している。</li> <li>・次年度からは放課後利用時にも定期的な訓練を行っていく。</li> </ul>
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部研修や外部研修に参加し話し合いを行っている。</li> <li>・日々の支援の振り返りの時など、「行動には意味が</li> </ul>

					ある」ことを考え共有していくことで意識を高めている。
④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・身体拘束についての事業所としての考えを契約時に保護者に伝えている。現在、やむを得ず身体拘束が必要な状況にはなっていないので個別支援計画への記載はしていないが、必要な場合には保護者と確認の上記載していく。
④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	2	・現在すまいるで食物アレルギーがある児童は利用していない。
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・ヒヤリハットを作成して昭光園全体で周知できるように回覧し、定期的に振り返りを行っている。

職員 4 名・児発管 1 名